

ペテロ

第一

②

責め立てる 敵との戦い 聖化の道

ペテロの手紙第一 1章13～25節 信仰者の心得

アウトライン

0. イントロダクション

I. 永遠の神の御言葉 1:15~25

II. まとめと適用

血肉を責め立てる

敵との戦い・聖化の道



ペテロの手紙第一とは？

- 著者 …使徒ペテロ
ユダヤ人の使徒(柄2:8)
- 宛先 …小アジア(トルコ)の
離散(ディアスポラ)の
メシアニック・ジュー
- 執筆時期・場所
…バビロン(5:13)、古来の離散の地
- おもな目的 …迫害に苦しむ
信者の励まし



ペテロとは？

- ガリラヤ湖の漁師(網元)。
既婚。兄弟はアンデレ。
- 洗礼者ヨハネの弟子から、
→メシアの弟子 →フルタイムの弟子
- 12使徒。イエスの変貌を目撃。
素直な信仰。挑戦と失敗、悔い改め。
教会指導者として任命。
- 聖霊降臨後、福音宣教の先端を拓く。
おもにユダヤ人伝道を担う(ガラ2:7)





Ⅱ. 永遠の神のみことば

ペテロの手紙第一1:13～25

トルコ 山岳地帯

奨励 待ち望むべき恵み ペテロ1:13

ですから、あなたがたは心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストが現れるときに与えられる恵み*を、ひたすら待ち望みなさい。

*栄光の復活の体

■ 携拳(空中再臨)の瞬間、栄光の体に変えられ、空中の主イエスのもとに挙げられる。

➔ この時から天上の礼拝が献げられる。



トルコ・カッパドキア地方

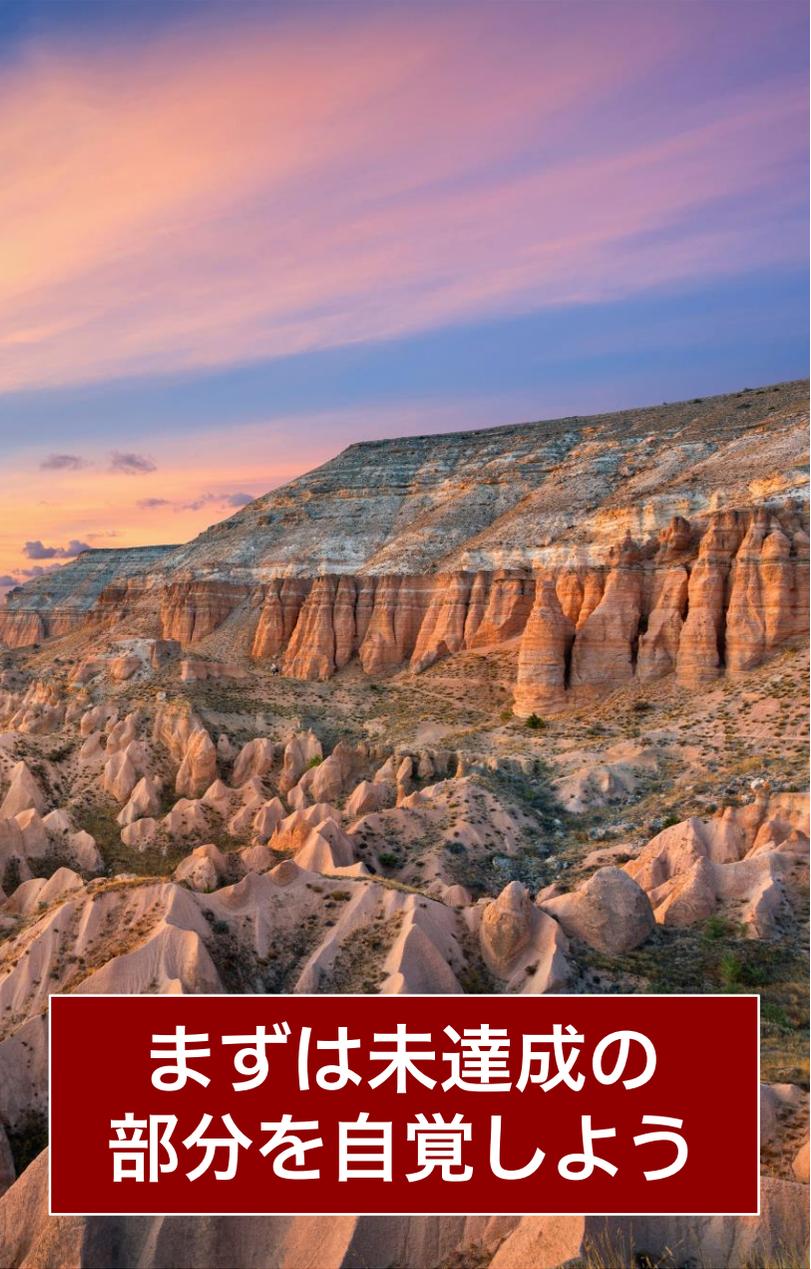
奨励 聖化の促し ペテロ1:14~15

従順な子どもとなり、以前、無知であったときの欲望に従わず*、むしろ、あなたがたを召された聖なる方に倣い、あなたがた自身、生活のすべてにおいて聖なる者となりなさい*。

*人は皆、欲望に仕え(ロマ16:18)、
欲望を神に(ピリ3:19)

*聖とされる = 世の罪からの分離、隔絶

■欲望のままの生活から、あらゆる側面で切り離されていくこと



まずは未達成の
部分を自覚しよう

奨励 聖なる方 ペテロ1:16~17

「あなたがたは聖なる者でなければならない。わたしが聖だからである*」と書いてあるからです。また、人をそれぞれのわざにしたがって公平にさばかれる方を父*と呼んでいるのなら、この世に寄留している時を、恐れつつ過ごしなさい。

*レビ記11:44他、律法の命令の中心。

*神は義なる裁き主。まず恐れるべき方

■聖化は普遍の命令。可能にしたのが聖霊。

クリスチャンは、御国を待つ寄留者。



トルコ・カッパドキア地方

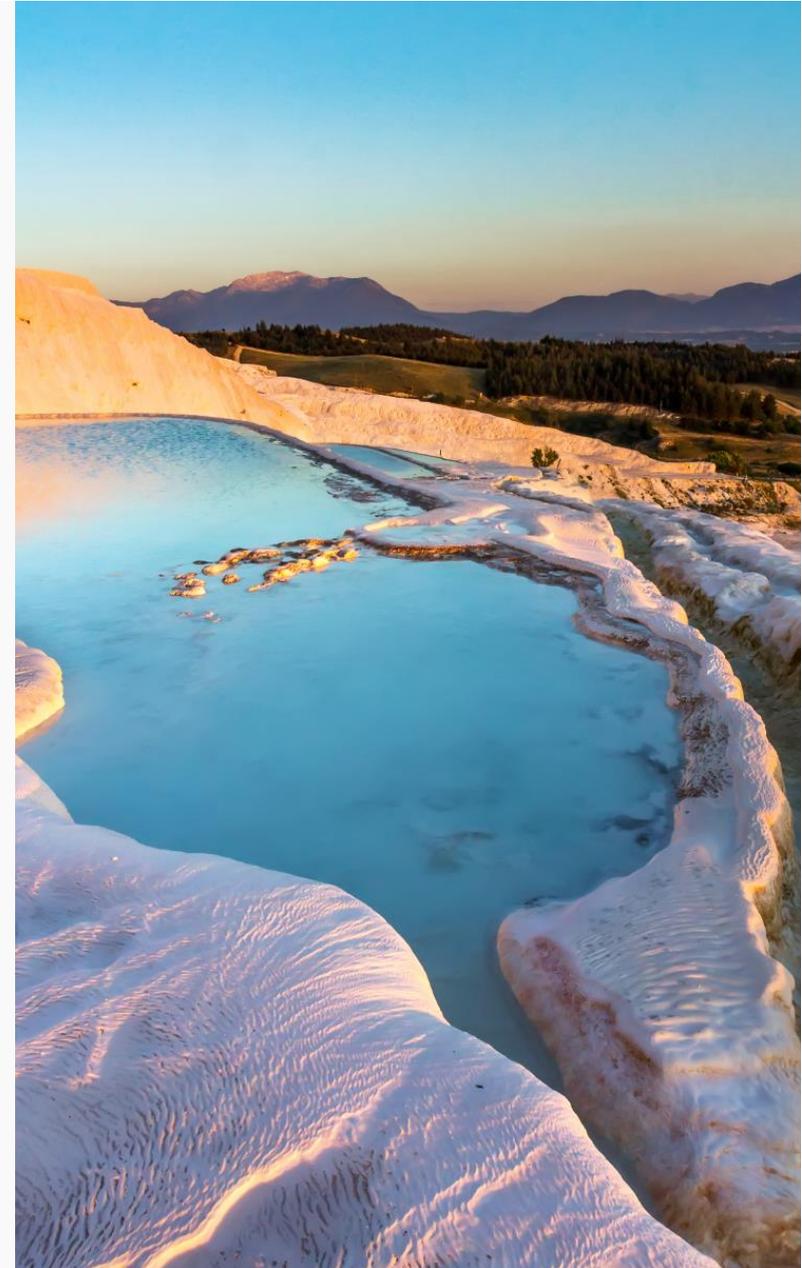
奨励 メシアの贖い ペテロ1:18~19

ご存じのように、あなたがたが先祖伝来のむなしい生き方*から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない子羊のようなキリストの、尊い血によったのです。

*アダムの罪以降、人はずっと欲望の奴隷

■ 罪人だった私たちは、完全な犠牲であるキリストの血潮によってきよめられた。

(ただし、まだ肉体が残っている)



奨励 終わりの時 ペテロ1:20

キリストは、世界の基が据えられる前から知られていましたが*、この**終わりの時***に、あなたがたのために現れてくださいました。

*神がご存じだった。神の計画だった。

*今の教会時代は、**終わりの時**

■メシアの登場、贖いの完遂は、
聖書預言のクライマックス

私たちは、**終わりの時**を生かされている



奨励 信仰と希望は神に ペテロ1:21

あなたがたは、キリストを死者の中からよみがえらせて栄光を与えられた神を、キリストによって信じる者*です。ですから、あなたがたの信仰と希望は神にかかっています。

*だから私たちクリスチャンは、

父なる神に、キリストを通して祈る

■ 義と愛の神が、キリストを地上に送られ、救いの御業を成就。再び地上に送られ、神の王国を実現される。



奨励 聖化の実 ペテロ1:22

あなたがたは真理に従うことによって、
たましいを清め、偽りのない兄弟愛を抱く
ようになった*のですから、きよい心で互
いに熱く愛し合いなさい。

*“真理への従順により、偽りない兄弟愛
を通して、清められた。” ➡完了形

■福音の真理を信じた者の成長の道程

- ①キリストの律法に従う
- ②きよめられる
- ③互いに真実に愛しあう



信者の聖化の
実が兄弟愛

奨励 永遠の神の言葉 ペテロ1:23

あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種*からではなく朽ちない種*からであり、生きた、いつまでも残る、神のことばによるのです。

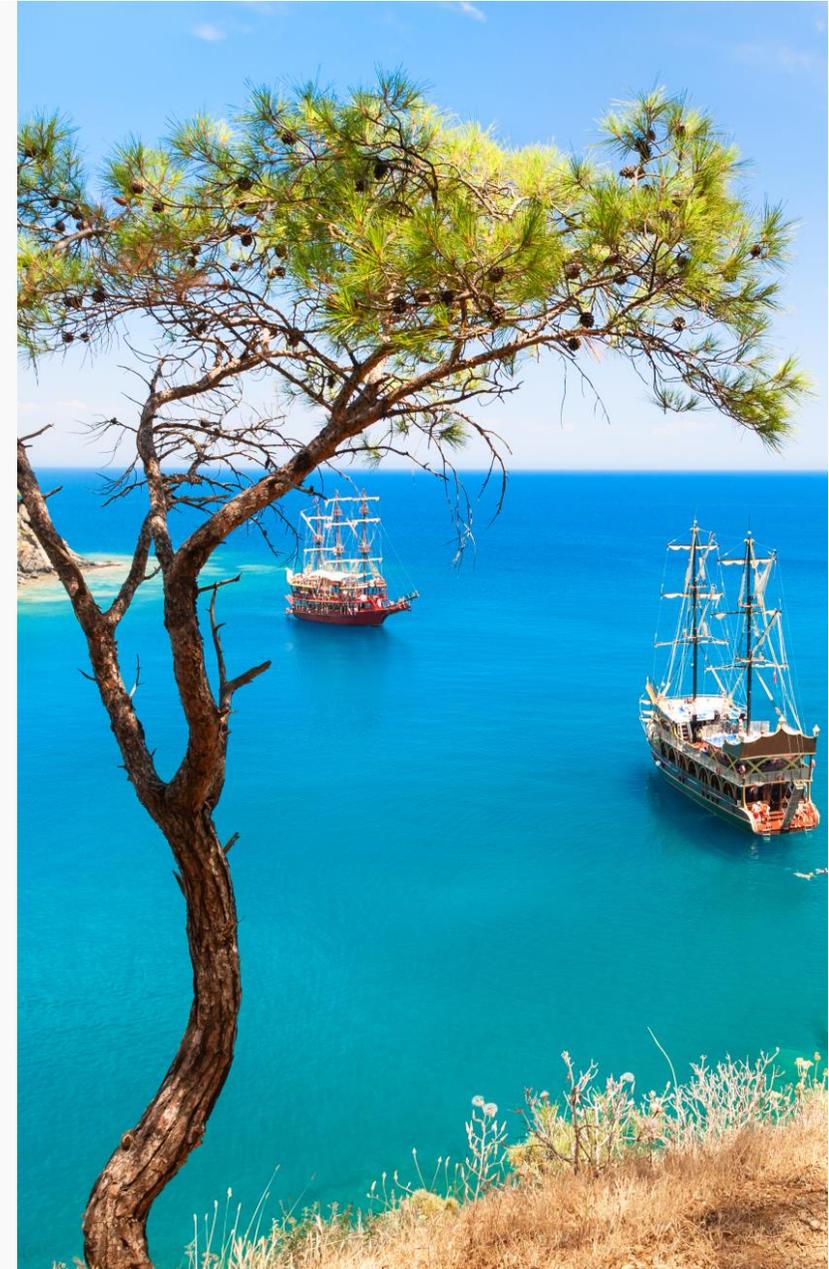
*朽ちた約束 = 律法

*永遠の約束

= キリストの血による新しい契約

■ 律法が朽ち、新しい契約が結ばれる

➔ 神の御言葉が永遠の昔から定めていた



奨励 永遠の福音の真髄 ペテロ1:24～25

「人はみな草のよう。その栄えはみな草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。

しかし、主のことばは永遠に立つ*」とあるからです。これ*が、あなたがたに福音として宣べ伝えられたことばです。

*イザヤ40:6～7

*神のみことば・永遠の計画

■メシアの十字架の死と葬りと復活の福音は、まさに、神の計画の全体を現すもの





Ⅲ. まとめと適用

血肉を責め立てる敵との戦い・聖化の道

トルコ・カッパドキア

罪とは？

■ “神との契約(恵みをもたらすもの)を破ること”

無制限に求められる正しさに応えられる被造物はない
契約ゆえに、守るべきことが制限 → 神に近づく道

■ 最初の罪は、最初の契約(エデン契約)を破ったこと

→ たった一つの禁止事項を破った(禁断の実を食べた)

罪とは、契約を破ること!! **契約なしに、罪はない!!**

伝達される罪

- 罪は、**契約**を破ったことで生まれ、**血**によって伝わっていく
- 罪は、**アダム(男)**が**契約を破った**ことで生まれ、**男の血**を通して伝わっていく
- イスラエルは、**アブラハム(男)**と**神の契約**から生まれ、**男の血**を通して継がれていく

血と 血による贖い

■ いのちは血の中にある(レビ17:11)

➔ 血そのものが罪で汚れてしまった。

男の血を継ぐ限り、人は汚れた血で生まれてくる

■ いのちのために、血の値が要求されるが、(創9:5)

汚れた人の血では、いのちの値にはならない。

➔ 動物の血は、利子払い(一時しのぎの延命措置)

借金の元本である罪は、手つかずのまま

新しい契約とメシアの血

- 罪は、**アダム(男)**が**契約を破った**ことで生まれ、**男の血**を通して伝わっていく
- メシアは、**神の契約**を完全に守った。**男の血**を継いでいない。
- メシアが、**きよい血**を流し、**新しい契約**を結ばれた。
信じた者は、**新しい契約**に結ばれ、**メシアの血**を継いだ。

義認 と 聖化

義認

福音を信じて救われた

- 新しい契約は、心に刻まれた。(聖霊の証印・内住)
メシアの血は、完全なきよめをもたらす。
→ 救いは一度きり、完全

聖化

聖霊によるきよめ・信仰の成長の課程

- 誘惑に抗えない、肉体に伴う弱さが残っている
→ 内住される聖霊に満たされつつ、変えられていく

栄化

栄化

栄光の体に変えられる・救いの完成

■ キリストが再び現れる時に実現

信者にとっては、携拳(空中再臨)の瞬間

➔ 教会時代に救われるべき最後の一人が救われた瞬間

■ 主の再臨を待ち望みつつ、日々、きよめられていく。

➔ すべてのクリスチャンに強く促され続けていること

聖化の課程で認識すべき、肉体の影響

- 無垢な人間(アダム)は、悪魔の誘惑に抗えなかった。
 - ➔ 自力で抗える人間はいない。罪人なら、なおさら。
- 霊は燃えていても、肉は弱い(マタイ26:31)
 - ➔ 新しい契約に結ばれ、永遠の救いが焼き付けられた。
しかし、肉体は、汚れた血が流れ、弱いまま。

栄化こそ、救いの完成

■人は、肉体と霊によって人となった。

肉体と霊のどちらもきよめられて、救いは完成する

➔ 肉体が死んだ、霊だけの状態も不完全(パラダイス)

■栄光の体が与えられる時が、真実の救いの完成(栄化)

携挙の瞬間、地上とパラダイスの教会*が栄化される

(*福音を信じた者すべて)

★ 信仰者が戦う相手を明確にしよう ★

■ 私たちの地上生涯は、寄留の時。

寄留の民であるイスラエル同様の苦難が常につきまとう。

■ クリスチャンの地上における最大の課題は、信仰の成長。

自身の肉の弱さを、具体的に自覚し、御霊に委ねよう。

■ 自分の弱さを責めても仕方ない。責めても変わらない。

弱い血肉を責め立てる悪魔こそ、立ち向かうべき敵だ。

神のことばによって、信仰の戦いで成長を勝ち取っていきましょう

■エペソ6:12~17

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天上にいるもろもろの悪霊に対するものです。

ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、一切を成し遂げて堅く立つことができるように、**神のすべての武具**を取りなさい。

そして、堅く立ちなさい。腰には**真理の帯**を締め、胸には**正義の胸当て**を着け、足には**平和の福音の備え**をはきなさい。

これらすべての上に、**信仰の盾**を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢をすべて消すことができます。

救いのかぶとをかぶり、**御霊の剣**、すなわち**神のことば**を取りなさい。

「天のお父さま。わたしは、あなたに背き、罪を重ねてきました。
日々犯してしまう罪をも告白します。この罪をゆるしてください。

わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

①わたしの罪を贖うために十字架で死に、

②墓に葬られ、

③三日目に復活したこと、を信じます。

御国の民である私たちには、地上にあっては苦難があります。

私には、肉体ゆえの弱さがあり、敵が常に責め立ててきます。

内住される御霊にお委ねしますから、御力をもって強めてください。

堅く御言葉に立ち続けます。御約束の核心である福音を宣べ伝えます。

主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」